●英語の音声学的しくみと法則[音読及びヒアリングのポイント]

- (1)発話英語の四大特徴をつかむ
 - 1. リズム(rhythm)(☞ <u>音節読み</u>及びフレーズ読み⇒ "音節リズム")
 - 2. 強 勢[ストレス](stress)(☞ 音節および単語の強弱)
 - 3. 抑 揚[イントネーション](intonation)
 - **4.** 音の高低(pitch)
- (2) "音の変化"の四法則(基本は"音節リズムへ法則")
 - *ナチュラルスピードでは"音"の変化が起こし、ごくなるまどその傾向は強い。
 - 1. 音の弱化 (weakening / reduction) 音節リズム・意味の上からある音が強いされる結果、それ以外の音が
 - ${\textstyle \hat{\mathbb{U}}}$
 - ① 弱くなる
 - ② 短くなる
 - ③ 脱落してしょう

例) peop<u>le</u> / go<u>od</u> morning Give me <u>a</u> cup of coffee. Tell<u>h</u>im I don't want to go.

2. 音の連結 (linking)

連続する語[真語]が速く発音されると、"音節リズムの法則"が強く働き、

 $\hat{\mathbb{T}}$

前の語尾の子子 _ 次の語頭の 母音とが結合して1語のよう に聞こえる。

(例)Co<u>me i</u>n./ Stan<u>d up</u>. Ther<u>e'</u>s a bi<u>g ap</u>ple. betwee**n us**